

光を放つ3つの芸術文化拠点から学ぶ。

地域芸術拠点 のこれから

入場
無料

2021.11.13[土]

13:30開場 14:00開会 17:35閉会

会場／あきた芸術村「わらび劇場」秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田430

基調講演

「小さな国際都市での挑戦」

平田オリザ 芸術文化観光専門大学学長



平田オリザ

藤高郁夫

山川龍巳

中貝宗治

佐々木雅幸

主催：「地域芸術拠点」フォーラム実行委員会／一般財団法人自治総合センター
後援：総務省

お問い合わせ・お申込み：

あきた芸術村予約センター Tel.0187-44-3939(月～金|9:00～17:00) メール gekijyo1@warabi.or.jp

2022.6.5
あきた芸術劇場「ミルハス」
開館を応援します！



同日、明桜高校吹奏楽部生演奏による
ミュージカル「空！空！空！！」上演決定！
2021.11.13 10:30～

光を放つ3つの芸術文化拠点から学ぶ。



TAOの丘 大分県竹田市

圧倒的な音表現を持つ和太鼓を驚異のパフォーマンスで表現するDRUM TAOは、新時代の「NIPPONエンターテインメント」。大分県竹田市、阿蘇くじゅう国立公園内「TAOの里」に拠点を置き、世界観客動員数は800万人超。2020年夏には雄大な阿蘇の大自然のパノラマを背景とした野外劇場「天空の舞台」を備える、世界に類のない標高1,036mの「TAOの丘」がオープン。併設するTAO HOUSEではコシノジュンコ氏デザインのTAOの衣装展示をはじめ、TAOの全てを表現する資料展示、シアター、グッズショップやCafé、BARなど、DRUM TAOをご覧になったことがない方も含め楽しんでいただける。今後地域観光へと寄与していくことが大きく期待されている。

小さな国際都市 兵庫県豊岡市

「芸術文化」と「観光」を架橋する学びを通して、専門人材を育成する兵庫県立芸術文化観光専門職大学(平田オリザ学長)は、豊岡市に今年4月に誕生した新たな4年制大学。全国の国公立大学として初めて、演劇やダンスなど、パフォーミング・アーツの実技を本格的に学ぶことができることも注目が集まっている。豊岡市は「小さな世界都市」をビジョンに、前市長中貝宗治氏のもと、「文化・芸術によるまちづくり」を着実に進めてきた。2014年に開館した舞台芸術のアーティスト・イン・レジデンス施設「城崎国際アートセンター」、昨年度から本格的に始まった「豊岡演劇祭」などが行われてきた。新しく誕生したこの専門職大学に「文化・芸術によるまちづくり」の実現を牽引していく中核的な役割が期待されている。

あきた芸術村 秋田県仙北市

今年で創立70周年を迎えたわらび座のホームベースである「あきた芸術村」。ホテル、温泉、田沢湖ビールブルワリー、森林工芸館、民族芸能資料センターなどを併せもち、中核となるわらび劇場では東北の素材を生かしたオリジナルミュージカルの上演が行われている。これまで40年間に通算30万人以上の子どもたちが修学旅行で訪れ、観劇やソーラン節の踊りを体験し、農家体験ではわらび座が地域をつなぐコーディネーターの役割も果たしてきた。コロナ禍においては、テレワークスペース「Semboku Workplex」がオープン、里山づくりのプロジェクトもスタート。演劇を用いた社員研修プログラム「シアターエデュケーション」と合わせ、オンラインワンのワーケーション事業の展開にも期待が寄せられている。

フォーラム

地域芸術拠点のこれから

入場
無料

2021.11.13[土]

13:30開場 14:00開会 17:35閉会

会場/あきた芸術村「わらび劇場」秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田430

14:00~開会

14:05-14:50
基調講演

「小さな国際都市での挑戦」

平田オリザ 芸術文化観光専門職大学学長

平田 オリザ

ひらた おりざ

劇作家・演出家・青年団主宰
芸術文化観光専門職大学学長
こまばアゴラ劇場、
江原河畔劇場芸術総監督



15:00-15:50
事例報告

☐ 天空の展望公園 野外劇場「TAOの丘」[大分県竹田市]

藤高郁夫 DRUM TAO社長

☐ あきた芸術村[秋田県仙北市]

山川龍巳 わらび座社長

☐ 芸術文化観光専門職大学と劇団・豊岡演劇祭[兵庫県豊岡市]

平田オリザ 芸術文化観光専門職大学学長



©Madoka Nishiyama

藤高 郁夫

ふじたかいくお

株式会社
タオ・エンターテインメント
代表取締役社長



山川 龍巳

やまかわ たつみ

株式会社わらび座
代表取締役社長



16:00-17:30
シンポジウム

☐ 事例報告三者によるシンポジウム

特別ゲスト 中貝 宗治 豊岡アートアクション理事長
モデレーター 佐々木雅幸 文化庁 文化創造アナリスト

17:35 閉会

展示 3つの芸術拠点展示コーナー 会場:わらび劇場ロビー



2022.6.5
あきた芸術劇場「ミルハス」
開館を応援します!



©Igaki photo studio



中貝 宗治

なががい むねはる

一般社団法人
豊岡アートアクション
理事長



佐々木 雅幸

ささき まさゆき

文化庁文化創造アナリスト
大阪市立大学名誉教授
学校法人稲置学園理事



お問い合わせ・お申込み:あきた芸術村予約センター

Tel.0187-44-3939(月~金|9:00~17:00) メール gekijyo1@warabi.or.jp